

授業科目	*ライティング基礎 (aクラス)				単位	2		
履修	必修	関連資格	中一種免(英語) 高一種免(英語) 日本語教員		ナンバリング	EN21207J		
開講年次	2年	開講時期	前期	該当DP	DP1-2 DP4-2 DP5-1			
担当教員	大谷 浩							
授業概要	<p>この授業の目的は、英語でパラグラフライティングできる素地を養うことである。</p> <p>練習段階として、文法の確認や和文英訳的な演習も行うが、徐々に自分自身の日常についてなど、まとまった内容を書く作業に移行していく。</p> <p>一定量の英文を書くことに慣れていきながら、パラグラフライティングの基本事項(テーマ、topic sentence、supporting sentence、concluding sentence など)を身につけていく。</p> <p>英文作成練習ソフトを利用することがある。</p>							
学生が達成すべき行動目標	<p>毎回の授業に遅刻や欠席をせず、集中して授業を受けることができる。</p> <p>毎回の提出物を遅延なく、指示に従った形で提出できる。</p> <p>自分の日常について、まとまった内容の英文を書くことができる。</p> <p>パラグラフの概念を適切に理解し、その構成で英文を書くことができる。</p>							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	40	0	40	20	100	
知識・理解 (DP1-1)								
知識・理解 (DP1-2)			10		10	5	25	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度 (DP4-1)								
態度 (DP4-2)			10		10	5	25	
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)			20		20	10	50	
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
基本的な日常の事柄や気持ちについて、まとまった量の英語を書くことができ、パラグラフライティングの形式でまとめることができる。				基本的な日常の事柄や気持ちについて、2, 3文の英文を書くことができる。 英語におけるパラグラフの概念を理解しえている。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	

1	授業オリエンテーション、ガイダンス。次週以降の指示。	講義と演習。	教科書購入確認、内容および活用方法確認。	30
2	現在・過去形形に沿ったライティング演習	課題提出、講義、演習	英文作成演習	30
3	未来形・進行形に沿ったライティング演習	課題提出、講義、演習	英文作成演習	30
4	完了形に沿ったライティング演習	課題提出、講義、演習	英文作成演習	30
5	法助動詞に沿ったライティング演習	課題提出、講義、演習	英文作成演習	30
6	動詞・名詞・代名詞に沿ったライティング演習	課題提出、講義、演習	英文作成演習	30
7	形容詞・副詞・前置詞に沿ったライティング演習	課題提出、講義、演習	英文作成演習	30
8	ライティングにおけるテーマとトピックセンテンス	課題提出、講義、演習	英文作成演習	30
9	supporting sentence とは？	課題提出、講義、演習	英文作成演習	30
10	supporting sentence の具体例	課題提出、講義、演習	英文作成演習	30
11	Concluding sentence について	課題提出、講義、演習	英文作成演習	30
12	決められたテーマ(自分の故郷)に沿ったライティング演習	課題提出、講義、演習	英文作成演習	30
13	決められたテーマ(高校時代)に沿ったライティング演習	課題提出、講義、演習	英文作成演習	30
14	決められたテーマ(夏の計画)に沿ったライティング演習	課題提出、講義、演習	英文作成演習	30
15	最終レポートについての説明と準備作業	課題提出、講義、演習	レポート作成準備	30
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	Basic English writing skills are required along with a dose of imagination. It is important to be willing to experiment with words and with your thoughts and feelings.			
テキスト	New Friends: On the Way to Writing Fluency. 2013. Hiroshi Ozono and Andrew Zitzmann. 南雲堂. もっとやさしい 起きてから寝るまで英語表現 600(アルク出版)			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	起きてから寝るまで英語表現 1000(アルク出版) 英作文のトレーニング(はじめる編) 渡邊寿郎著 Z 会出版 English-Japanese/Japanese-English Dictionary, teacher handouts, clear file for writing portfolio			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	Writing is a skill. If you make a habit of writing in English a little every day, you will soon become a fluent writer. 書くためには、まず伝える内容を頭で整理する必要がある。日本語ならば書きながら考えることもあるが、外国語ではそのやり方はかなり上級者にならないと難しい。考えを整理するには下調べなど、十分な準備時間が必要で、テーマを与えられてすぐに書けるわけではないことを自覚			
達成度評価に関するコメント	Assessment is done weekly, so keep up with the assignments. 遅刻2回で欠席1回とする。 20分以上の遅刻は欠席扱いとする。遅刻・欠席や、居眠り・スマートフォンの操作などは評価方法「その他」の中で減点対象となる。 提出についての指示や期限を守ることも「その他」の評価対象である。 提出した英文は、チェックやコメント入れて返却するが、そこで指摘された間違いや改善点を、それ以降の提出物で反映させること。 同じ間違いの繰り返しは減点対象			